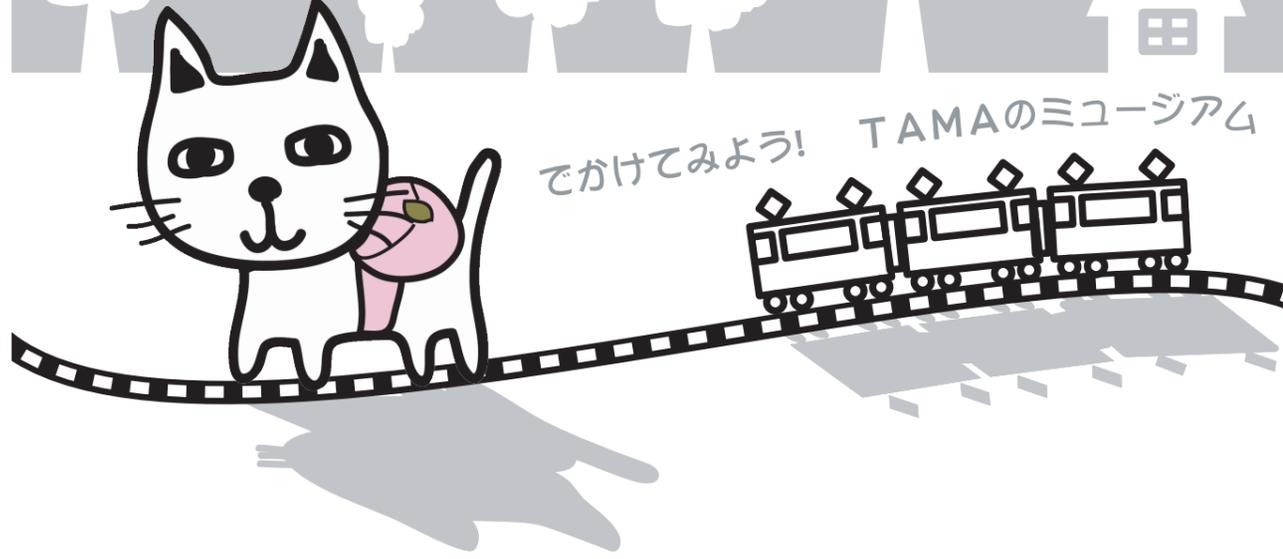


催し物案内2020年度秋・冬号  
2020年10月～2021年3月

# 多摩の博物館さんぽ



東京都三多摩公立博物館協会公式サイト「多摩の博物館に行こう」(<http://tamahaku.jp>)では、新しい情報を公開しています。  
「多摩の博物館さんぽ」とあわせて、ご活用ください。  
多摩地域の博物館をめぐってみませんか！

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、催し物の中止や延期など急な変更を行う場合があります。事前にご利用予定の施設にお問い合わせください。

出かけてみよう!

## 多摩の博物館

# MAP

**1 奥多摩水と緑のふれあい館**  
〒198-0223 西多摩郡奥多摩町原5

**2 檜原村郷土資料館**  
〒190-0211 西多摩郡檜原村3221

**3 青梅市郷土博物館**  
〒198-0053 青梅市駒木町1-684

**4 あきる野市五日市郷土館**  
〒190-0164 あきる野市五日市920-1

**5 羽村市郷土博物館**  
〒205-0012 羽村市源741

**6 コニカミノリタ サイエンスドーム**  
〒192-0062 八王子市大棟町9-13

**7 八王子市郷土資料館**  
〒192-0902 八王子市上野町33

**8 集合住宅歴史館(都市再生機構内)**  
〒192-0032 八王子市石川2683-3

**9 福生市郷土資料室**  
〒197-0003 福生市大字柳川1850-1

**10 瑞穂町郷土資料館(けやき館)**  
〒190-1202 西多摩郡瑞穂町大字駒形富士山316-5

**11 武蔵村山市歴史民俗資料館**  
〒208-0004 武蔵村山市本町5-21-1

**12 立川市歴史民俗資料館**  
〒190-0013 立川市富士見町3-12-34

**13 日野市郷土資料館**  
〒191-0042 日野市程以保550

**14 東京都立大学91年館**  
〒192-0397 八王子市南大沢1-1

**15 帝京大学総合博物館**  
〒192-0395 八王子市大塚369

**16 東大和市立郷土博物館**  
〒207-0031 東大和市森長橋1-260-2

**17 東村山ふるさと歴史館**  
〒189-0021 東村山町東町1-6-3

**18 国立ハンセン病資料館**  
〒189-0002 東村山町東町4-1-13

**19 くにおたち郷土文化館**  
〒186-0011 国立市谷保6231

**20 たましん歴史・美術館**  
〒186-8696 国立市中1-9-52

**21 パルテノン多摩歴史ミュージアム**  
〒206-0033 多摩市渡2-35

**22 東京都立埋蔵文化財調査センター**  
〒206-0033 多摩市渡台1-14-2

**23 町田市立博物館**  
〒194-0032 町田市本町田3562

**24 町田市民文学館ことばらんど**  
〒194-0013 町田市原町田4-16-17

**25 府中市郷土の森博物館**  
〒183-0026 府中市南町16-32

**26 小金井市文化財センター**  
〒184-0003 小金井市緑町3-2-37 (浴殿公園内)

**27 江戸東京たてもの園**  
〒184-0005 小金井市緑町3-7-1 (諏訪ヶ丘公園内)

**28 東京農工大学科学博物館**  
〒184-8588 小金井市中町2-24-16

**29 清瀬市郷土博物館**  
〒204-0013 清瀬市上瀬戸2-6-41

**30 多摩六都科学館**  
〒188-0014 西東京市芝久保町5-10-64

**31 調布市郷土博物館**  
〒182-0026 調布市小島町3-26-2

**32 国際基督教大学博物館湯浅八郎記念館**  
〒181-8585 三鷹市大沢3-10-2

**33 武蔵野市立武蔵野ふるさと歴史館**  
〒180-0022 武蔵野市第五5-15-5

**34 日本獣生命科学大学 付属「ドライヴ・ミュージアム」**  
〒180-8602 武蔵野市海朝町1-7-1

**35 狛江市立古民家園(愛称:むいから民家園)**  
〒201-0013 狛江市元町2-15-5

この地図は、三多摩公立博物館協議会加盟館のみを掲載したものです。

多摩の博物館さんぽ 2020年度秋・冬号(10月～3月 催し物案内) 2

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、掲載された行事等は中止・延期となる可能性があります。詳細は各館へお問合せください。

<b>1</b>	<b>奥多摩水と緑のふれあい館</b>	水源林の役割と自然、奥多摩の歴史・文化を紹介。					
開館時間	9:30～16:00	休館日	水曜日（祝日の場合は翌日） 12.28～1.4	入館料	無料	☎	0428-86-2731
奥多摩の自然とダムとの仕組みや水の大切さなどを紹介し、東京都の水源地である奥多摩町と水道を利用する都市住民とのふれあいの場として、奥多摩町の歴史・文化・郷土芸能・地場産業なども展示や映像などで分かりやすく紹介している。							
●都民の日記念行事（10.1）館内で水道事業に関するビデオの上映							
●東京水道フォトコンテスト作品展示（1.9～1.28）東京都水道局、水道カレンダーフォトコンテスト受賞作品の展示							
※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、閉館時間が午後4時で閉館となります。							
入館される方はマスクの着用並びに入り口で手指の消毒が必須となります。（消毒剤はアルコールを使用しております。）							
発熱等風邪のような症状のある方の入館はお断りしております。 【URL】http://www.okutama.gr.jp/							

<b>2</b>	<b>檜原村郷土資料館</b>	数馬の民家や、檜原の歴史・民俗・自然を展示。					
開館時間	4月～11月9:30～17:00 12月～3月10:00～16:00	休館日	火曜日（祝日の場合は翌日） 年末年始	入館料	無料	☎	042-598-0880
●常設展「自然と観光」「歴史と民俗」鑑賞室では「檜原村歳時記」・「重要文化財小林家住宅修復記録映像」・「檜原村の郷土芸能」がご覧いただけます。							
●特別展「檜原村のお祭り写真展」（9.19～10.18）檜原村で行われているお祭り・郷土芸能の写真約50点を展示します。							
●特別展「檜原村野鳥写真展」（2.7～3.7）檜原村に生息する野鳥の写真約30点を展示します。							
【URL】http://www.vill.hinohara.tokyo.jp/0000000019.html							

<b>3</b>	<b>青梅市郷土博物館</b>	青梅の自然や歴史、民俗、産業に関する資料を展示。					
開館時間	9:00～17:00	休館日	月曜日（祝日の場合は翌平日） 12.29～1.3	入館料	無料	☎	0428-23-6859
●企画展「中世青梅の城館跡～静かに眠る柚保の城～」(～11.29) 学習院大学が昭和40年代に実施した勝沼城跡や今井城跡などの発掘資料が青梅市に返却されたことから、これらの遺物を中心に展示するとともに、市内にある中世城館跡の歴史や関連資料を紹介しします。							
●企画展「郷土工芸技術展」(12.12～3.31) 平成5～9年と平成20年に実施した郷土工芸技術調査をもとに、当時市内に残されていた下駄職人や桶職人などの工芸技術について紹介しします。							
※新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う対応について							
・マスクを着用し、咳エチケットにご協力をお願いします。							
・発熱がある方、咳やのどの痛みなどの症状がある方は入館をご遠慮ください。							
・館内の休憩スペースや設備の利用を制限させていただいております。							
・館内の状況に応じて、展示室への入場制限等を行う場合があります。							
・団体での入館はご遠慮ください。							
・会期中、状況に応じて、臨時休館させていただく場合があります。							
【URL】https://www.city.ome.tokyo.jp/site/provincial-history-museum/							

<b>4</b>	<b>あきる野市五日市郷土館</b>	五日市の歴史・民俗・自然について紹介。五日市憲法草案関係の資料を展示。					
開館時間	9:30～16:30	休館日	月曜日（祝日の場合は翌日） 年末年始（12.27～1.4）	入館料	無料	☎	042-596-4069
●常設展示 五日市郷土館では、歴史・生活・民俗芸能・自然・化石などの展示のほか、五日市憲法草案や日本で初めてナイチンゲール記章を受賞した萩原タケの功績を紹介しています。							
●企画展「(仮)写真で巡るあきる野の産業」							
●ミニ企画展「郷土の古文書その31 乙津村『字高嶽』誤謬訂正願」(6.2～10.31)							
●ミニ企画展「郷土の古文書その32 黒八丈どろ染用の土土取二付惣百姓連印証文」(11.1～3.31)							
●年中行事（旧市倉家住宅） ・十五夜飾り（9月～10月） ・破魔矢、羽子板、まゆ玉（1月） ・雛人形（3月）							
【URL】http://www.city.akiruno.tokyo.jp/0000001285.html							

<b>5</b>	<b>羽村市郷土博物館</b>	羽村の歴史と文化。玉川上水と中里介山に関する資料を展示。					
開館時間	9:00～17:00(旧下田家住宅は9:00～16:00)	休館日	月曜日（祝日の場合は開館） 12.29～1.3	入館料	無料	☎	042-558-2561
●ミニ展示「玉川上水を調べよう！」(6.13～12.13)							
●特別展「御鷹場と羽村」(9.12～12.20)							
●季節かざり「お月見かざり」(9.26～10.4)							
●歴史講座「日本の蚕業発展と下田伊左衛門」(11.14)							
●季節かざり「お正月かざり」(1.5～1.11)							
●企画展「むかしのくらし」(1.5～1.24)							
●季節かざり「まゆ玉かざり」(1.11～1.17)							
●企画展「ひな人形展」(2.6～3.7)							
●企画展「東京の空襲資料展」(3.3～3.10)							
※新型コロナウイルス感染症拡大予防のため、来館時のマスク着用及び手指の消毒・館内受付での来館者に対する検温、連絡先の記載にご協力をお願いいたします。なお、来館者の状況によっては入館制限を実施する場合があります。							
【URL】http://www.city.hamura.tokyo.jp/0000005474.html							

多摩の博物館さんぽ 2020年度秋・冬号（10月～3月 催し物案内） 3

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、掲載された行事等は中止・延期となる可能性があります。詳細は各館へお問合せください。

<b>6</b>	<b>コニカミノルタ サイエンスドーム（八王子市こども科学館）</b>	プラネタリウムと「遊び科学」「宇宙」などの参加体験型の展示。					
開館時間	10:00～17:00（ただし火～金曜9:00～12:00は事前予約団体専用）	休館日	月曜日、祝日の翌日、年末年始など（春・夏・冬休み期間は無休）	入館料	大人200円、4歳～中学生100円（プラネタリウム料金別）	☎	042-624-3311
●プラネタリウムでは「ポケットモンスター オーロラからのメッセージ」(12.26)、Planet cafe 星空の虹（1月）、「ティラノサウルス 最強恐竜 進化の謎」(1月)、「おじいちゃんの花火」(2月)、「オーロラ 生命の輝き」(3月～)、「東日本大震災特別番組 星よりも、遠くへ」(3月)を投影。							
・「生解説プラネタリウム 星空散歩」(第二日曜日、午後3時30分～) 季節の星座や天文現象を解説。							
・「全編生解説プラネタリウム」(第四日曜日、午後3時30分～) 1～3月のテーマは「見ると長生きできる星・カノーパス」							
※土日祝、冬休み、春休みのプラネタリウムは予約制です。ホームページからお申し込みください。							
大人500円、4歳～中学生150円、3歳以下無料（毎週土曜日は中学生以下は無料）、なお、入館料は不要です。							
●土日祝、冬休みには親子で楽しめる「工作教室」などを開催。※工作教室は予約制です。電話でお申し込みください。							
※展示物は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため休止中です。ご利用いただけません。							
【URL】http://www.city.hachioji.tokyo.jp/shisetsu/003/p011705.html							

<b>7</b>	<b>八王子市郷土資料館</b>	八王子の歴史と民俗を紹介。車人形や機織の体験も。					
開館時間	9:00～17:00	休館日	月曜日（祝日・休日の場合は翌日）、祝日・休日の翌日、年末年始、その他館内整理日	入館料	無料	☎	042-622-8939
●企画展「未来への贈り物～平成31・令和元年度寄贈資料展～」(10.16～3.31)							
●企画展「八王子の天害と疫病」(10.16～3.31) ※会期中展示替えがあります。							
●企画展「市民とともに53年～郷土資料館との思い出 リクエスト展」(10.16～3.31) ※会期中展示替えがあります。							
●企画展「七福神 八王子の恵比寿・大黒」(12.24～2.14)							
【URL】http://www.city.hachioji.tokyo.jp/kankobunka/003/005/p005312.html							

<b>8</b>	<b>集合住宅歴史館</b> （独立行政法人 都市再生機構）	歴史的に価値の高い集合住宅を移築復元して展示。					
開館時間	13:30～16:30	休館日	土・日曜日、祝日、年末年始	入館料	無料 ※事前予約制	☎	042-644-3751
●関東大震災復興のため建設された“同潤会代官山アパート”、戦後の住宅不足解消のため建設された“公団住宅”の一部を移築復元。実際に住戸の中に入ってご覧いただけます。							
●展示内容							
・同潤会代官山アパート：“独身住戸”、“世帯住戸”							
・公団住宅：“蓮根団地2DK”、“晴海高層アパート廊下階住戸”、“晴海高層アパート非廊下階住戸”、“多摩平団地テラスハウス”、“住宅設備の変遷”など							
●見学方法 事前予約制のため予め電話で申込みください。							
【URL】http://www.ur-net.go.jp/rd/							

<b>9</b>	<b>福生市郷土資料室</b>	福生を中心とした多摩の歴史・民俗・自然を紹介しています。膳椀倉の復元展示も行っています。					
開館時間	10:00～17:00	休館日	毎週月曜日（月曜日が祝日の場合は翌平日）、年末年始	入館料	無料	☎	042-530-1120
●福生市制施行50周年記念企画展示「江戸の日本刀ー赤羽刀譲与20年ー」(10.3-11.29) 本企画展示では、赤羽刀譲与20年という節目の年を記念し、文化庁から譲与された赤羽刀の中から江戸時代の日本刀を中心に展示いたします。江戸時代に花開いた、美術工芸品としての日本刀の世界をお楽しみください。							
●企画展示「正月の飾り物とミキノクチ」(12.5-1.31) 正月飾りのひとつに「ミキノクチ」があります。ミキノクチは、神棚に供える御神酒徳利にさして祀ることから、その名前がついたと考えられています。本企画展示では、市内で製作されたミキノクチをはじめ、小正月に豊作を祈る「モノツクリ」や「繭玉飾り」など、西多摩で製作されたさまざまな正月飾りを展示します。							
●福生市制施行50周年記念企画展示「福生市郷土資料室のコレクション展」(2.6-4月上旬) 森田文庫やちりめん本、新聞錦絵など郷土資料室の展示事業の中核をなす様々なコレクションをはじめ、現在収集に力を入れている現代の資料などについて紹介する展示をおこないます。							
【URL】http://www.museum.fussa.tokyo.jp							

<b>10</b>	<b>瑞穂町郷土資料館（けやき館）</b>	瑞穂町の歴史・自然・民俗資料を展示。囲炉裏端のある民家を再現した「瑞穂の民家」もあります。					
開館時間	10:00～21:00	休館日	第3月曜日（祝日の場合は開館し、翌日休館）、年末年始（12.29～1.3）、臨時休館日	入館料	無料（企画展は有料になることがあります）	☎	042-568-0634
●企画展「清水家文書展－史料からみる村の歴史－」(10.10～11.29) 町内の長岡地区、長谷部新田について、町の有形文化財「清水家文書」と「長谷部（良）家文書」から、新田の開発、村政や村の生活などを読み解きます。							
●特別展「造形作家 友永詔三の世界」(12.22～1.31) 人気を博したNHK連続人形劇『プリンプリン物語』の人形、原画、オリジナル木彫り作品など造形作家・友永詔三氏の世界をご紹介します。							
●企画展「ひなまつり展 2021」(2月中旬～3月初旬) 瑞穂町や周辺に伝わるひな人形やひなまつりにまつわる習慣などを紹介します。							
【URL】http://mizuhokyodo.jp							

多摩の博物館さんぽ 2020年度秋・冬号（10月～3月 催し物案内） 4

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、掲載された行事等は中止・延期となる可能性があります。詳細は各館へお問合せください。

<b>11</b>	<b>武蔵村山市立歴史民俗資料館</b> 武蔵村山の歴史・民俗・自然を狭山丘陵と武蔵野台地の開発などを通して紹介。 <b>分館</b> 武蔵村山の戦争資料をもとに、戦時中の市域の人々の生活の様子などの一端を紹介。						
開館時間	9:00～17:00	休館日	第1月曜日、第3水曜日(祝日の場合は翌日)、12.28～1.3 分館:月・火曜日(祝日の場合は翌日)、12.28～1.3	入館料	無料	☎	本館 042-560-6620 分館 042-566-3977
●常設展:丘陵と台地が育む生命のあゆみ～人と自然との共生～ ●特別展「武蔵村山を知る～市制施行50周年～」(10.24～1.31) 市内で撮影された古い写真などを展示するとともに、市の歴史を振り返ります。 ●企画展「市内歴史散策コース(仮)」(3.13～5.31) 市内の文化財を巡る散策コースを紹介しします。 分館: ●常設展:戦時中(アジア・太平洋戦争)の武蔵村山 ●ミニ展示:「村山の戦争遺跡を巡る」(4.1～3.31) 市域にあった軍事施設を中心に市内の戦争遺跡を紹介しします。 【URL】http://www.city.musashimurayama.lg.jp/kankou/spots/rekishiminzoku/index.html							

<b>12</b>	<b>立川市歴史民俗資料館</b> 立川の歴史や文化、自然風土を展示紹介。市内幸町には茅葺き屋根の川越道緑地古民家園もあります。						
開館時間	9:00～16:30	休館日	月曜日(月曜祝日の場合は翌日) 12.29～1.3	入館料	無料	☎	042-525-0860
●常設展示 原始から近現代の立川の歴史、自然、くらしと道具に関する資料を紹介しています。 ●写真展「文化財写真展」(10.27～11.29) 9月より保存修理を開始した国宝「六面石幢」と、昨年保存修理を終えた立川市指定有形文化財「阿豆佐味天神社本殿」の写真を展示しします。 ●東京文化財ウィーク2020関連事業「銅鉦鼓」特別公開(10.27～11.29) 中世の立河原合戦を実証する貴重な資料を公開しします。 ●企画展「東京1964オリンピックー立川の記憶ー」(10.27～12.13) 2021年開催の東京2020に関連し、立川からみた東京1964オリンピックを振り返ります。 ●写真展「立川の風景と人のいとなみ」(12.8～2.14) 市内各所で撮影した自然や、人々の暮らしの風景写真を展示しします。 ●企画展「昔のくらしと道具(仮)」(1.19～2.21) 人々がむかし使用していた道具を展示しします。 ●ミニ企画展「桃の節句」(2.2～3.7) 市民のみなさまから寄贈されたひな人形を、立川市歴史民俗資料館と川越道緑地古民家園で展示しします。 【URL】http://www.city.tachikawa.lg.jp/shogaigakushu/kosodate/kyoiku/iinkai/shiryokan/rekishiminzoku/index.html							

<b>13</b>	<b>日野市郷土資料館</b> 日野の歴史・民俗・自然、幅広い分野の調査研究事業を市民とともに展開中。						
開館時間	9:00～17:00	休館日	月曜日(祝日の場合は翌日) 12.29～1.3	入館料	無料	☎	042-592-0981
●特別展「みんなのひの宝モノ語り展」生活に使われた民俗資料などを紹介し、「地域の宝モノ」について考えてみます。 ・第一会場:新選組のふるさと歴史館(9.12～11.29) 開館:午前9時30分～午後5時(入館は4時30分まで) 入館料:大人200円、小・中学生50円 ・第二会場:郷土資料館(10.3～3.28) 入館料:無料 ※詳細についてはホームページをご参照ください。 ●パネル展「百草倉沢地区の歴史を楽しむ～発掘調査の成果から～」(9.12～12.13) 郷土資料館 ●パネル展「たきびの詩人巽聖歌 新作パネル展」(12.16～3.31) 郷土資料館 【URL】https://hino-museum.jp							

<b>14</b>	<b>東京都立大学91年館</b> 大学所蔵の学術標本・資料、最新の研究成果を展示。						
開館時間	11:00～17:00	休館日	土～月曜日、祝日、夏季・冬季・春季休業期間ほか(臨時休館あり)	入館料	無料	☎	042-677-1111 内線2041
●常設展 本学内の7分野(動物系統分類学、植物系統分類学、地形・地質学、日本史学、考古学、社会人類学、芸術学)が保有する研究資料・標本類をご覧いただけます。東京都立大学の所在する東京・多摩地区に密着した研究成果から、世界各国の話題に至るまで、研究成果を親しみやすくご紹介しします。 ●当展示室では新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、現在、臨時閉室としております。なお今後の予定は、ウェブサイトの開室日カレンダー等にてお知らせいたします。 【URL】http://tmu-gakugei.jp/index.html							

<b>15</b>	<b>帝京大学総合博物館</b> 帝京大学が所蔵する貴重な資料や研究成果を紹介。						
開館時間	9:00～17:00 (入館は16:30まで)	休館日	日曜日・祝日・創立記念日・臨時休館日	入館料	無料	☎	042-678-3675
●企画展「帝京大学理工学部創設30周年記念 理工学部のラボのなか! -コトワリとワザの探求」(10.3～5.29) 理(コトワリ)と工(ワザ)の探究者たちが向き合い続ける研究対象の資料を通して、普段入ることのできない「ラボのなか」から生み出される、「面白い」研究成果の一端を紹介しします。実物のヘリコプターや学生フォーミュラ、超小型衛星をはじめ、魅力的な13テーマがみなさんをお待ちしています。 【URL】https://www.teikyo-u.ac.jp/campus/hachioji_campus/museum							

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、掲載された行事等は中止・延期となる可能性があります。詳細は各館へお問合せください。

<b>16</b>	<b>東大和市立郷土博物館</b> 東大和の歴史・民俗、狭山丘陵の自然を紹介。メガスターが映し出すプラネタリウムが評判。						
開館時間	9:00～17:00	休館日	月曜日(祝日の場合は翌日) 祝日の翌日、12.28～1.4	入館料	無料 (プラネタリウムは有料)	☎	042-567-4800
●プラネタリウム秋番組(9.19～12.6) 一般番組「ハナビラ」(10.1～11.23) ●ロビー展示「写真でみる東大和～移り変わるまちの風景～」(10.1～11.23) ●企画展示「道具今むかし」(3.20～5.5) ●吉岡堅二没後30年展「堅二と華堂」(9.26～11.1) ●その他各種講座を随時開催 ●旧吉岡家住宅 秋の公開(10.30～11.1) 10時～16時 【URL】http://www.city.higashiyamato.lg.jp/index.cfm/35,0,366.html							

<b>17</b>	<b>東村山ふるさと歴史館</b> 「みち」をテーマに、東村山の歴史を紹介する。						
開館時間	9:30～17:00 (入館は16:30まで)	休館日	月・火曜日(祝日の場合は開館し、その翌日以降の平日が休館)	入館料	無料	☎	042-396-3800
●重要文化財指定記念特別展「下宅部遺跡展 縄文人の技」(10.3～12.6) 今年9月に「東京都下宅部遺跡出土品」が重要文化財に指定されたことを記念して特別展を開催いたします。今回は遺跡を代表する漆工関連遺物を中心に展示し、下宅部遺跡からみた様々な縄文人の技術について紹介いたします。 ●小学校社会科見学対応展示「なつかしい暮らしと道具たち」令和2年度(1.8～3.7) 小学生の社会科見学に対応して、「電気やガス、水道のないころの暮らし」と「高度経済成長期のころの暮らし」について、館蔵資料を展示いたします。 【URL】https://www.city.higashimurayama.tokyo.jp/tanoshimi/rekishi/furusato/ (八国山たいけんの里 東村山市野口町3-48-1 ☎042-390-2161 開館時間・休館日・入館料は上記ふるさと歴史館と同様。 【URL】https://www.city.higashimurayama.tokyo.jp/tanoshimi/rekishi/hachikokuyama/)							

<b>18</b>	<b>国立ハンセン病資料館</b> ハンセン病に関する理解促進と偏見・差別・排除の解消を目指す。						
開館時間	9:30～16:30 (入館は16:00まで)	休館日	月曜および「国民の祝日」の翌日、年末年始、館内整理日	入館料	無料	☎	042-396-2909
●崎山敏也さんオンライン講演会「ハンセン病問題を伝える～メディアの責任・ラジオの可能性～」(11.28予定) ●2020年度「ハンセン病と人権」オンラインセミナー(12.5予定) 【URL】http://www.hansen-dis.jp/							

<b>19</b>	<b>くにたち郷土文化館</b> 国立の歴史、ハケの自然などを展示。すぐ近くには古民家も。						
開館時間	9:00～17:00 (入館は16:30まで)	休館日	第2・4木曜日(祝日の場合は翌日)、 12.29～1.3	入館料	無料	☎	042-576-0211
●秋季企画展「写真にみる滝乃川学園-歩みの記録を中心に-」(10.31～12.13) 令和3(2021)年に創立130周年を迎える滝乃川学園は、明治24(1891)年に創設された日本で最初の知的障害者のための福祉施設です。昭和3(1928)年には、巣鴨から国立市の前身である谷保村に移転し、創設者の石井亮一と妻・筆子により新たな学園作りが行われました。そして現在も、2人の想いを継ぐ人々により歩みを続けています。本展では、滝乃川学園に大切に保管されてきた資料の中から、学園の歩みや日常の風景を記録した写真を中心に紹介しします。火災や財政難など度重なる困難を乗り越え、活動を続けてきた滝乃川学園の軌跡をご覧ください。 ●冬季企画展「むかしのくらし展」(1.12～3.12) くにたち郷土文化館が所蔵する、明治時代から昭和にかけての明かりや暖房、洗濯の道具等、いろいろな「むかしのくらし」に関する民具を紹介しします。 【URL】https://www.kuzaidan.or.jp/province/							

<b>20</b>	<b>たましん歴史・美術館</b> 多摩地域の作家の作品展示や、地域の歴史資料を公開。						
開館時間	10:00～18:00 (入館は17:30まで)	休館日	月曜日、祝日、年末年始	入館料	100円 ※中学生以下無料	☎	042-574-1360
●たましんコレクション展～線からはじまる。(9.15～12.20) 【URL】http://www.tamashin.or.jp/							

<b>21</b>	<b>パルテノン多摩歴史ミュージアム</b> 多摩丘陵と多摩ニュータウンの開発の歴史を展示する。(※大規模改修のため2022年まで休館します)						
開館時間	-	休館日	大規模改修のため休館中です	入館料	-	☎	042-375-1414
●地域連携展示「多摩のカヤ場の博物誌」(10.25～12.20) かつて多摩丘陵の各所にあった「カヤ場」と呼ばれたススキ草原は、屋根材や家畜の餌などの供給源として人々のくらしを支え、また草原を好む生物を育ててきました。旧多摩聖蹟記念館(多摩市連光寺5-1-1、月水休館※その他臨時休館あり)で展示しします。 ●地域連携展示「多摩ニュータウン入居50周年記念展示(仮)」(2021.3月中) 2021年3月は、多摩ニュータウンの初期入居から丸50年になります。これを記念して諏訪・永山地区の公共施設や店舗などを会場に、展示と演劇をおこないます。 ●古文書講座中級コース(12.3、9.16、23、講師:岩橋清美氏) 関戸公民館を会場にオンライン参加と併用で実施しします。(10月末申込締め切り) ●市民学芸員養成講座・植物観察会・古文書講座初級コースも開催中。詳しくはHPをご覧ください。 【URL】http://www.parthenon.or.jp/museum/ 【ツイッター】http://twitter.com/par_tama_museum 【Facebook】https://www.facebook.com/25thparthenon							

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、掲載された行事等は中止・延期となる可能性があります。詳細は各館へお問合せください。

22	<b>東京都立埋蔵文化財調査センター</b>						
	多摩丘陵の埋蔵文化財を展示。遺跡庭園「縄文の村」を併設。東京都埋蔵文化財センターが管理運営。						
開館時間	9:30～17:00 (11～2月は遺跡庭園のみ16:30まで)	休館日	12.29～1.3(年末年始) 3.11～3.19(展示替え)	入館料	無料	☎	042-373-5296
<ul style="list-style-type: none"> <li>●令和2年度企画展示「リケイ考古学 ―イマドキの探ると守る―</li> <li>●東京文化財ウィーク特別公開「No.513 遺跡出土の板碑」(10.31～11.10)</li> <li>●「縄文の村」自然観察会②(10.3 午前)</li> <li>●第2回文化財講演会(10.26 午後)</li> <li>●考古学講座(11.7)</li> <li>●第1回映像上映会「オオカミの護符」(11.25 午前)</li> <li>●第3回文化財講演会(12.5 午後)</li> </ul>				<ul style="list-style-type: none"> <li>●第2回映像上映会(12.16)</li> <li>●第4回文化財講演会(2021.1.9 午後)</li> <li>●リケイ考古学ワークショップ(一般)(2021.1.16)</li> <li>●第5回文化財講演会(2021.2.6 午後)</li> <li>●遺跡発掘調査発表会2020(2021.3.20)</li> </ul> <p>※この他の行事も開催を検討しております。詳細はホームページをご覧ください。</p> <p>【URL】<a href="https://www.tef.or.jp/maibun/">https://www.tef.or.jp/maibun/</a></p>			

23	<b>町田市立博物館</b> リニューアルのため休館中です						
	2019年6月16日をもって、町田市立博物館での展覧会は終了しました。今後は市内各所で館外展示や体験講座を実施します。下記催し物については町田市立博物館までお問い合わせください。						
開館時間	事務室営業時間 9:00～16:30	休館日	土日祝日および年末年始	入館料	閉館中	☎	042-726-1531
<ul style="list-style-type: none"> <li>●「むかしなつかしミシンのはなし」展(9.24～12.20) @三輪の森ビジターセンター1階郷土資料展示室 町田市立博物館が所蔵している6台のミシンとともに裁縫道具とその使い方やミシンのあつた暮らしをご紹介します。</li> <li>●「『たはらかさね耕作絵巻』にみる農具」展(11.24～12.4) @町田市役所1階イベントスタジオ 『たはらかさね耕作絵巻』の絵画部分をパネル化し、博物館が所蔵している民俗資料を用いて絵巻に書かれている農具を紹介します。</li> </ul> <p>【URL】<a href="http://www.city.machida.tokyo.jp/">http://www.city.machida.tokyo.jp/</a> 【Twitter】<a href="https://twitter.com/machida_museum">https://twitter.com/machida_museum</a></p>							

24	<b>町田市民文学館ことばらんど</b> 「文学」「ことば」「文字」の魅力や楽しさを展覧会や講演会を通して紹介						
	●企画展「20×20 原稿用紙 & 2020絵本原画展」(9.19～2021.3.29) 町田市民文学館ことばらんどでは、西暦の“2020”年をキーワードに新たな視点から日本文学、絵本原画の魅力に迫る展覧会を開催します。「20×20 原稿用紙展」では、“2020”年に原稿用紙の“20×20”字を掛けて、当館が所蔵する100名を超える作家の中から選りすぐりの自筆原稿をご覧いただくとともに、現代美術家による作品を展示し原稿用紙の新たな魅力をご紹介します。「2020絵本原画展」では、当館が収蔵している、おぼまこと氏、わたなべゆういち氏、中垣ゆたか氏の絵本原画の中から、思わず笑顔になれるような作品を前期・後期に分けて展示します。新型コロナウイルス感染症の影響で暗いニュースが続く中、展覧会を観覧することで、明るく、前向きな気持ちになっていただければと考えています。						
開館時間	10:00～17:00	休館日	月曜日(祝日の場合は開館)、毎月第2木曜日(祝日の場合は開館し、その翌日以降の平日が休館)、年末年始(12.29～1.4)	入館料	無料	☎	042-739-3420
<p>【URL】<a href="https://www.city.machida.tokyo.jp/smph/bunka/bunka_geijutsu/cul/cul08Literature/index.html">https://www.city.machida.tokyo.jp/smph/bunka/bunka_geijutsu/cul/cul08Literature/index.html</a> 【Twitter】<a href="https://twitter.com/machida_kotoba">https://twitter.com/machida_kotoba</a></p>							

25	<b>府中市郷土の森博物館</b> 府中市の歴史・民俗・自然。プラネタリウム、古民家も。						
	●コーナー展示「武蔵府中の歴史・文化・自然」(～2022.4) 常設展示室休室中、1階ホール等で府中の歴史・文化・自然をダイジェストで紹介しています。						
開館時間	9:00～17:00 (入場は16:00まで)	休館日	月曜日(祝日の場合は翌日)、年末年始(12.29～1.3)、臨時休館	入館料	大人300円、中学生以下150円、4歳未満無料	☎	042-368-7921
<ul style="list-style-type: none"> <li>●「プラネタリウムで常設展示室体験ツアー」(～2022.4) 休室中の常設展示室をプラネタリウムで体験。様々な時代の府中をご案内します。</li> <li>●企画展「昔の小学校」(11.14～2021.3.14) 復元建物の小学校校舎を舞台として、昔の小学校で使われた教科書や教材などを紹介します。</li> <li>●梅まつり(1.30～3.7) ピンクや赤や白の美しい花、やさしい香りに園内が包まれます。</li> </ul> <p>※博物館本館2階では、2022年4月頃まで天井改修工事を行います。これに伴い、常設展示室、企画展示室、特別展示室は休室します。</p> <p>【URL】<a href="http://www.fuchu-cpf.or.jp/museum/index.html">http://www.fuchu-cpf.or.jp/museum/index.html</a> 【Twitter】<a href="https://twitter.com/kyodo_no_mori">https://twitter.com/kyodo_no_mori</a></p>							

26	<b>小金井市文化財センター</b> 小説『次郎物語』の舞台で、小金井の歴史と文化をたどる。						
	●当館は作家下村湖人が青年団講習所の所長として講習生と語り、小説『次郎物語』の構想を練った浴恩館を改修して資料館としたものです。						
開館時間	9:00～16:30	休館日	月曜日(祝日の場合は翌日)、臨時休館期間(10月)、年末年始(12.29～1.3)	入館料	無料	☎	042-383-1198
<ul style="list-style-type: none"> <li>●地域史講座(2021.2～3月予定:3回)</li> <li>●史跡めぐり(2021.1～3月予定)</li> <li>●文化財講演会(2021.1～3月予定)</li> </ul> <p>●ほか、武蔵小金井まちかど歴史ミュージアム(小金井市本町6-2-30)を実施中</p> <p>【URL】<a href="https://www.city.koganei.lg.jp/kankobunka/bunkazai/bunkazaisenta.html">https://www.city.koganei.lg.jp/kankobunka/bunkazai/bunkazaisenta.html</a></p>							

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、掲載された行事等は中止・延期となる可能性があります。詳細は各館へお問合せください。

27	<b>江戸東京たてもの園</b> 江戸東京の歴史的建造物を移築し、復元・保存・展示するとともに、文化遺産として次代に継承することを目指した野外博物館。						
	●展示室 「たてもの園フェスティバル」(2021.3.28) 「ぬくもりと希望の空間～大銭湯展 第2期」(10.24～2021.1.31) 「ぬくもりと希望の空間～大銭湯展 第3期」(2021.2.27～5.30) 【予定】 ●秋冬の催し 「夜間特別開園 紅葉とたてもののライトアップ」(11.22・23) 「成人の日はたてもの園へ」(2021.1.11)						
開園時間	10～3月:9:30～16:30 4～9月:9:30～17:30 (入園は閉園の30分前まで)	休園日	月曜日(祝日の場合は翌日) ※2021.3.22・29は臨時開園 年末年始(12.25～1.1)	入園料	大人400円、中(都外)高生200円、大学生320円、65才以上の方200円、小中(都内)無料	☎	042-388-3300
<ul style="list-style-type: none"> <li>●「たてもの園フェスティバル」(2021.3.28)</li> <li>●「綱島家年中行事」十三夜飾り(10.27～11.1)、大根干し(11月下旬～12月中旬)、小正月繻玉飾り(2021.1.13～1.24【予定】)、節分(2.3)</li> <li>●定例の催し 伝統工芸の実演(毎月第2土曜日と翌日曜日)</li> </ul> <p>※ご来園の際は、ホームページ等で最新の情報をご確認ください。</p> <p>【URL】<a href="https://www.tatemonoen.jp/">https://www.tatemonoen.jp/</a></p>							

28	<b>東京農工大学科学博物館</b>						
	繊維に関する資料の展示や、本学の教育研究活動を紹介。繊維技術研究会や友の会による活動も盛ん。						
開館時間	10:00～17:00(入館は16:00まで)	休館日	日曜・月曜・祝日、5月31日(創立記念日)、年末年始等	入館料	常設展無料	☎	042-388-7163
<p>新型コロナ禍のため2020年3月より臨時休館中です。SNSでの情報発信、360度デジタルビューなどを公開しています。</p> <p>詳しくはHPをご覧ください。</p> <p>【URL】<a href="http://www.tuat-museum.org/">http://www.tuat-museum.org/</a></p>							

29	<b>清瀬市郷土博物館</b> 清瀬の歴史と民俗。伝承スタジオでは体験学習も。						
	●企画展・特別展 「第36回清瀬美術家展」(11.6～15) 「下宿内山遺跡展―江戸～昭和の清瀬を掘る―」(11.21～12.13) 「はたおり伝承の会作品展」(3.6～14) ●テーマ展示 「清瀬市制施行50周年―いま・むかし展―」(～12.27) 「きよせ郷土カルタ原画展」(1.19～3.31) ●事業 野鳥観察会(2.6) きよせ郷土カルタ大会(2.28) 藍染教室(3.7)						
開館時間	9:00～17:00	休館日	月曜日(祝日の場合は翌日)12.29～1.3	入館料	無料	☎	042-493-8585
<ul style="list-style-type: none"> <li>●年中行事 小正月のまゆ玉飾り(1.9) 節分の豆まきとやっかがし(1.30)</li> <li>●先人の知恵に学ぶシリーズ 男のうどん作り講習会(11.8) しめ縄作り講習会(12.6) 親子で郷土料理作り体験(3.20)</li> <li>●講座 市内文化財探訪(10.31) テーマ展示関連講座(1.31) 冬の文化財散歩(2.6) 歴史講座(2.13/20/3.6/13)</li> </ul> <p>【URL】<a href="http://www.museum-kiyose.jp/">http://www.museum-kiyose.jp/</a></p>							

30	<b>多摩六都科学館</b> 世界一に認定されたプラネタリウムと5つの展示室がある参加体験型の科学館。						
	●「冬の特別イベント ロクトロボットパーク」(12.26,27,1.3～7,9～11) 配管の点検用に開発された”パイプロボット”の操作や、ロボット競技会チャンピオンに挑戦できるロボットバトルなど、ゲームとは違った“機械操作”の真髄を体感しよう!						
開館時間	9:30～17:00(入館は16:00まで)	休館日	月曜日(祝日の場合は翌日)、年末年始(12.28～1.2)、その他機器整備の休館あり(1.25～28)	入館料	大人520円、小人(4歳～高校生)210円 ※年間パスあり ※プラネタリウム、大型映像は別料金	☎	042-469-6100
<ul style="list-style-type: none"> <li>●生解説プラネタリウム「火星―赤い惑星―」(10.1～11.15)</li> <li>●生解説プラネタリウム「ベツレヘムの星」(11.17～12.27)</li> <li>●大型映像「HAYABUSA2 -REBORN-」(10.1～終了日未定)</li> </ul> <p>※1.29～2.14 機器更新のためプラネタリウム・大型映像休止</p> <p>【URL】<a href="https://www.tamarokuto.or.jp">https://www.tamarokuto.or.jp</a></p>							

31	<b>調布市郷土博物館</b> 原始古代から近代までの調布の歴史をたどる。						
	●東京都文化財指定記念展「深大寺の元三大師」(10.13～12.13) 深大寺の元三大師像が東京都の有形文化財に指定されたことを記念し、ゆかりの寺宝を一挙公開します。また、調布市有形文化財に指定された紺紙金字法華経も併せて公開します。						
開館時間	9:00～16:00	休館日	月曜日(祝日の場合は翌日)12.29～1.3 館内燻蒸期間	入館料	無料	☎	042-481-7656
<ul style="list-style-type: none"> <li>●郷土学習展「ちょっと昔の暮らし」(1.12～5月中旬) わかりやすい解説で小学生の学習にも役立つよう、昔の暮らしの道具を紹介します。</li> </ul> <p>※新型コロナウイルス感染拡大予防のため、来館時のマスク着用、手指の消毒及び入館票の記載にご協力をお願いいたします。なお、当面の間人数制限を設けての閉館となります。最新の入館条件等については、ホームページ・ツイッターでお知らせいたします。</p> <p>【URL】<a href="https://www.city.chofu.tokyo.jp/www/contents/1176118850606/index.html">https://www.city.chofu.tokyo.jp/www/contents/1176118850606/index.html</a></p>							

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、掲載された行事等は中止・延期となる可能性があります。詳細は各館へお問合せください。

32	<b>国際基督教大学博物館湯浅八郎記念館</b>					
	初代学長・湯浅八郎の民藝コレクションと、キャンパスから出土した考古資料を所蔵する大学博物館。					
開館時間	10:00～17:00（土曜日 日は16:30まで）	休館日	日曜・月曜・祝日・3月、7月の土曜日・ 展示準備期間（特別展開催期間外）・ 夏期休暇中および年末年始	入館料	無料	☎ 0422-33-3340
<ul style="list-style-type: none"> <li>● COVID-19 対応により特別展は開催を延期し、年末まで一般開館を中止 <ul style="list-style-type: none"> <li>・臨時閉館期間（9.23～11.13）</li> <li>・冬期閉館期間（11.14～2021.1.11）</li> </ul> </li> <li>※ 2021年1月以降も、状況によって閉館期間を延長する可能性があります。</li> <li>● オンライン公開講座「20世紀アメリカにおける日本美術収集活動の展開」（10.31） 講師に白原由起子氏（ICU 客員教授）を迎え、シアトル美術館の東洋美術部門での勤務経験を踏まえて、海外の美術館が収蔵している日本美術の紹介と、個人コレクターによる寄贈のシステムについてお話いただきます。14時より湯浅記念館開設のZoomウェビナーにてライブ配信します。受講無料・要予約</li> <li>● インターネットコンテンツを順次公開中 臨時閉館の代替として、オンラインでお楽しみいただけるコンテンツを制作しています。 【URL】<a href="https://subsites.icu.ac.jp/yuasa_museum/">https://subsites.icu.ac.jp/yuasa_museum/</a> 【Twitter】<a href="https://twitter.com/ICU_museum">https://twitter.com/ICU_museum</a> 【YouTube】<a href="https://www.youtube.com/channel/UCg4-j0CyCengzMGkfHbKdJg/">https://www.youtube.com/channel/UCg4-j0CyCengzMGkfHbKdJg/</a></li> </ul>						

33	<b>武蔵野市立武蔵野ふるさと歴史館</b>					
	武蔵野市の歴史と文化を育む、「博物館」と「公文書館」の機能を持った施設です。					
開館時間	9:30～17:00	休館日	金曜・祝日・年末年始	入館料	無料	☎ 0422-53-1811
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 特集展示「武蔵野の民間伝承」(9.13～11.12) 武蔵野市域の伝承文化について、当館所蔵資料を用いて紹介していきます。</li> <li>● 企画展「軍事郵便が語る日露戦争期の武蔵野」(10.10～12.28) 当館が所蔵する軍事郵便から、日露戦争期を中心に武蔵野市域の歴史や人々の生活について紹介します。</li> <li>● 特集展示「井の頭池遺跡群資料の炭素14年代測定結果報告」(11.29～2.4) 旧石器時代から縄文時代の井の頭池遺跡群出土資料の炭素14年代測定結果について、測定方法とともに紹介します。</li> <li>● 企画展「武蔵野のくらしのうつりかわり」(1.16～4.22) くらしに用いた様々な道具や武蔵野市域に住む人びとの記憶から、かつてのくらしの様子を読み解きます。</li> <li>● 特集展示「武蔵野の中世」(2.14～4.15) さまざまな文献資料や文学作品から、「武蔵野」の中世を考えます。 【URL】<a href="http://www.city.musashino.lg.jp/kurashi_guide/shogaigakushu_koza/rekishikan/">http://www.city.musashino.lg.jp/kurashi_guide/shogaigakushu_koza/rekishikan/</a></li> </ul>						

34	<b>日本獣医生命科学大学 附属ワイルドライフ・ミュージアム</b> 工事のため休館中					
	展示室が設置されている本学一号棟の周辺環境整備工事に伴い、長期休館を実施しています。展示再開は2022年度内を予定しております。					
開館時間	事務室営業時間 火曜日～金曜日 8:30～17:00/ 土曜日 9:30～18:00	休館日	日・月曜・祝日 年末年始・大学の定める休日 (その他臨時休館あり)	入館料	無料	☎ 0422-31-4151
<p>【休館日程】 2020年4月1日～2022年3月末（予定）※今後の状況により、休館日程が変更になる場合がございます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 一号棟について 本学一号棟は、1909年に竣工した旧東京市麻布区役所庁舎を前身としています。関東大震災後に使われなくなった庁舎を、1937年に現在の場所に移築して以来、学校校舎として活用を続けて来ました。2020年4月には、都内に唯一現存する明治期の役所建築としての価値が認められ、「旧東京市麻布区役所庁舎（日本獣医生命科学大学一号棟）」の名称で、国の登録有形文化財（建造物）となりました。 【URL】<a href="https://www.nvlu.ac.jp/">https://www.nvlu.ac.jp/</a>（大学公式サイト）</li> </ul>						

35	<b>狛江市立古民家園（愛称：むいから民家園）</b>					
	文化財の古民家で、年中行事の展示や体験学習など、狛江の歴史や民俗を学べます。					
開館時間	9:30～16:30	休館日	月曜日（休日にあたるときはその翌開園日）、年末年始（12.28～1.4）	入館料	無料	☎ 03-3489-8981
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 年中行事展示 十五夜・十三夜にはお月見飾り、正月にはまゆ玉飾り、桃の節句にはひな人形の展示を予定しています。</li> <li>● イベント・教室 例年、伝統文化の体験教室や子ども向けの体験教室などを予定しています。詳細は、狛江市広報または狛江市教育委員会ホームページをご覧ください。 【URL】<a href="http://www.komae.ed.jp/index.cfm/12,html">http://www.komae.ed.jp/index.cfm/12,html</a></li> </ul>						

三多摩公立博物館協議会加盟館アクセス一覧		
No.	館名	アクセス
1	奥多摩水と緑のふれあい館	JR 青梅線「奥多摩駅」から小河内方面行きバス「奥多摩湖」下車
2	檜原村郷土資料館	JR 五日市線「武蔵五日市駅」から藤倉行きバス「郷土資料館」下車
3	青梅市郷土博物館	JR 青梅線「青梅駅」下車徒歩15分
4	あきる野市五日市郷土館	JR 五日市線「武蔵五日市駅」下車徒歩17分
5	羽村市郷土博物館	① JR 青梅線「羽村駅」西口から徒歩20分 ② JR 青梅線「羽村駅」東口からコミュニティバスはむらん羽村西コース「郷土博物館」下車
6	コニカミノルタサイエンスドーム（八王子市こども科学館）	JR 中央線「八王子駅」、または京王線「京王八王子駅」からバス「サイエンスドーム」下車、徒歩2分
7	八王子市郷土資料館	① JR 中央線「八王子駅」南口から徒歩15分 ② JR 中央線「八王子駅」南口からバス「東京家政学院」行き「上野町三丁目」下車徒歩3分
8	集合住宅歴史館（独立行政法人 都市再生機構）	① JR 八高線「北八王子駅」下車徒歩10分 ② JR 中央線「八王子駅」より大和田、東海大学病院経由宇津木台行き「ケンウッド前」下車徒歩5分
9	福生市郷土資料室	JR 青梅線「牛浜駅」東口から徒歩7分
10	瑞穂町郷土資料館（けやき館）	JR 八高線「箱根ヶ崎駅」下車徒歩20分
11	武蔵村山市立歴史民俗資料館・分館	多摩モノレール「上北台駅」から武蔵村山市内循環バス「かたくりの湯」下車徒歩1分 分館：西武拝島線・多摩モノレール「玉川上水駅」から武蔵村山市内循環バス「大南三丁目」下車徒歩3分
12	立川市歴史民俗資料館	① JR 中央線「立川駅」南口から新道福島行き・富士見町操車場行きバス「団地西」下車、徒歩5分 ② JR 中央線「立川駅」南口から立川駅北口行きバス「農業試験場前」下車、徒歩5分 ③ JR 青梅線「西立川駅」下車、徒歩20分
13	日野市郷土資料館	① 多摩モノレール・京王線「高幡不動駅」から百草団地方面バス「高幡台団地」下車徒歩5分 ② 多摩モノレール「程久保」下車徒歩7分
14	東京都立大学 91 年館	京王相模原線「南大沢駅」下車徒歩約5分
15	帝京大学総合博物館	① 多摩モノレール「大塚・帝京大学駅」下車徒歩15分 ② 京王線「聖蹟桜ヶ丘駅」「高幡不動駅」「多摩センター駅」から京王バス「帝京大学構内」行きに乗車し終点にて下車
16	東大和市立郷土博物館	西武拝島線「東大和市駅」から西武バス「イオンモール」行きで「八幡神社」、または都営バス「青梅車庫」行きで「八幡神社前」下車徒歩2分
17	東村山ふるさと歴史館	西武新宿・国分寺・西武園線「東村山駅」西口下車徒歩8分
18	国立ハンセン病資料館	① 西武池袋線「清瀬駅」南口から西武バス「久米川駅北口行」で約10分 ② 西武新宿線「久米川駅」北口から西武バス「清瀬駅南口行」で約20分（いずれも「ハンセン病資料館」で下車）
19	くにたち郷土文化館	JR 南武線「矢川駅」下車徒歩10分
20	たましん歴史・美術館	JR 中央線「国立駅」南口前
21	パルテノン多摩	京王相模原線・小田急多摩線・多摩モノレール「多摩センター駅」下車徒歩5分
22	東京都立埋蔵文化財調査センター	京王相模原線・小田急多摩線・多摩モノレール「多摩センター駅」下車徒歩5～7分
23	町田市立博物館	小田急線・JR 横浜線「町田駅」から町田バスセンター11番乗り場発「藤の台団地」「鶴川団地」「鶴川駅」行きバス「市立博物館前」下車徒歩7分
24	町田市民文学館ことばらんど	① 小田急線「町田駅」東口から徒歩12分 ② JR 横浜線「町田駅」ターミナル口から徒歩8分
25	府中市郷土の森博物館	京王線・JR 南武線「分倍河原駅」から京王バス「郷土の森総合体育館」行き6分、「郷土の森正門前」下車すぐ
26	小金井市文化財センター	JR 中央線「武蔵小金井駅」北口もしくは「東小金井駅」からココバス北東部循環⑩「小金井公園入口」下車徒歩5分
27	江戸東京たてもの園	① JR 中央線「武蔵小金井駅」北口バス2番3番停留所からバス「小金井公園西口」下車徒歩5分 ② 西武新宿線「花小金井駅」南口より徒歩5分「南花小金井」（小金井街道沿い）停留所から「武蔵小金井駅」行きバス、「小金井公園西口」下車徒歩5分
28	東京農工大学科学博物館	JR 中央線「東小金井駅」南口から徒歩9分
29	清瀬市郷土博物館	① 西武池袋線「清瀬駅」北口から徒歩10分 ② 西武池袋線「清瀬駅」北口バス乗り場1番から西武バス「郷土博物館入口」下車徒歩1分
30	多摩六都科学館	① 西武新宿線「花小金井駅」北口から徒歩18分 ② 西武新宿線「花小金井駅」「田無駅」からはなバス第4北ルート「多摩六都科学館」下車すぐ
31	調布市郷土博物館	京王相模原線「京王多摩川駅」下車徒歩4分
32	国際基督教大学博物館湯浅八郎記念館	① JR 中央線「三鷹駅」南口または「武蔵境駅」南口から小田急バス「国際基督教大学」行きにて終点下車 ② 武蔵境駅からタクシーで10分
33	武蔵野市立武蔵野ふるさと歴史館	① JR 中央線・西武多摩川線「武蔵境駅」から徒歩12分 ② JR 中央線「武蔵境駅」北口からムーバス境西循環に乗車し、4番「武蔵野ふるさと歴史館」下車すぐ
34	日本獣医生命科学大学 附属ワイルドライフ・ミュージアム	JR 中央線・西武多摩川線「武蔵境駅」南口から徒歩2分
35	狛江市立古民家園（愛称：むいから民家園）	① 小田急線「狛江駅」「和泉多摩川駅」から徒歩10分 ② 小田急線「狛江駅」北口から「多摩川住宅」行きバスまたは「こまバス」（北回り）で「児童公園」バス停前